



質問・答弁の要旨

各会派等から代表質問を行った議員が、一定のスペースでまとめたものを掲載しています。紙面の都合上、実際の代表質問と異なる順番で記載しています。自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、国分寺・生活者ネットワーク、公明党、無会派（グリーンな国分寺）、無会派（れいわ新選組）、無会派（日本維新の会）、無会派（日本共産党国分寺市議団）、無会派の順で行いました。
二次元コードから各会派等の代表質問の録画配信へアクセスできます。（6月2日まで）

井澤市長の12年間の市政運営を高く評価



新海 第一次総合ビジョンの総括を
市長 最大の懸案であった国分寺駅北口再開発の完成により財政的裏付けを確保し、駅前広場の完成、3市によるゴミ焼却場の設置、新庁舎の建設等をはじめ多くの事業を進めることができた。コロナの発生は全く予期しないものであったが、医師会、市民の協力の下いち早く災害時の緊急体制を発令し、最小限に抑えることができた。皆様のご協力に感謝申し上げます。

また、まちの魅力発信として、武蔵国分寺跡、日本の宇宙開発発祥の地、地場産農畜産物等の活用や多くの企業・団体との地域活性化包括連携事業の締結による魅力向上も図りました。

新海 多くの困難を乗り越え、市民が望む素晴らしい仕事を成し遂げられたことを高く評価し、改めて敬意を表し、感謝申し上げます。

新海 学童保育所の整備が進んでいるが、一部の学童で狭隘状況が発生している。対策は。

市長 当市では全員入所ということで、施設数、定員数より希望者が多い状況です。現在までに公設22施設、民設12施設を造って来ましたが、

人口増に追いつきません。令和8年12月までに新たに2施設を予定。課題は設置に必要な物件と事業者の確保が困難になっていることです。

新海 民設学童の中には極端な定員割れを起こしている所もあるので、平準化をお願いしたい。

市長 施設によってのばらつきがありますので、それらを是正し、平準化を進めていきたい。

新海 小学4年生の受入れについての現状は。

市長 4年生の受入れについては、空きのある民設学童において試行実施している。今後、公設学童でも空きのある所では実施していきたい。

新海 アニメ等のコンテンツの活用についても触れられていますが、具体的な計画は。

市長 地域活性化の一環として(株)タツノコプロ、商工会、鉄道事業者、国分寺マルイ、セレオ等と協力して電車車両のラッピングや商工会との連携によるスタンプラリー、着ぐるみ、アートギャラリー等の準備を現在進めております。

新海 庁舎移転後の恋ヶ窪駅周辺のにぎわい創出のためにも、ぜひアートギャラリーを実現してほしい。また電車の他にぶんバスもタツノコ

自由民主党国分寺

新海 栄一



さんのアニメキャラクターでラッピングしてもらいたい。ルートごとに主役（作品）を変えるとより魅力発信につながるのではないかな。

市長 ご提案のぶんバスのラッピングも実現したい。お子さんたちも喜んでいただけるし、市外からも多くの方々が見に来ただけの事を期待したい。

新海 高齢化の進行により認知症の増加が見込まれる。市の認知症対策についてお聞きしたい。

市長 毎年11月を認知症普及啓発月間として講演会や認知症関係図書の紹介、認知症サポーター養成講座等を開催。昨年は認知症の方だけでなく、認知症の人の理解や新しい認知症感に立った映画上映等を実施。7年度は認知症の最新知識、予防をテーマに講演会を予定、頭の健康チェックでは対面式認知機能検査を50歳以上を対象に実施。若い世代から予防に関する知識をもっといただき早期発見体制を整えたい。

市民の生活実態から施策の展開を



☆必要とする人が保育所に入れる環境構築を

星 1・2歳児の入所が今なお厳しく、子育て世代は困難を抱えている。更なる保育所整備なくして待機児解消をできると考えているのか。

市長 この間、保育所数を2倍まで増やしてきた。定期利用保育やベビーシッター制度など柔軟な対応を含めて保育ニーズに応えていく。

☆不登校の子にも親にも支援を

星 不登校によりフリースクールに通う小・中学生には月上限2万円の都補助金がある。それでもフリースクールは決して安くはないため、費用面から利用を躊躇せざるを得ない家庭もある。不登校の低年齢化もあり親が仕事に行けず、家計にも影響が及んでいる現実がある。フリースクールに通う子たちへの市独自の補助金を設け、経済的な面からも学びを支援いただきたい。

教育長 サポート教室設置、トライルーム拡充、バーチャルトライルーム導入を教育委員会は進めている。経済的支援は、国や都全体で取り組むべきものなので、働きかけをしていく。

☆不登校でも弁当持参でも給食無償化の対象に

星 9月から小・中学校給食が無償化となった。アレルギーや宗教上の理由で給食を食べることのできない家庭には、給食費相当分の費用の支給がある。一方で、不登校や弁当持参の中学生は対象外である。そうしたお子さんを含め、すべての子どもたちを支給対象とするべき。

教育長 弁当持参の中学生にも給食を食べてもらえるように、給食の改善について研究を進める。給食費相当分の支給対象については都のスキームに添って進めているものである。

星 前半の答弁は、中学校における「温かい給食」の実現につながるものであると期待する。後半については「不登校になると教育費がよりいっそうかかるという現実を知っていただきたい」との保護者の声を改めてお伝えする。

☆教室不足を起こしてはならない

星 特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害）を必要とする子どもたちは増加している。人数に見合った適切な教室の確保を求める。

教育長 知的障害特別支援学級の新設を含めて、施設改修も視野に入れながら、必要な教室を確

立憲・市民フォーラム

星 いつろう



保していく。

☆戸倉球場に替わるグラウンドの確保を

星 戸倉球場は年末までの暫定開放後、閉鎖となる。グラウンドの確保をどう考えているのか。

市長 野球ができるような施設を整備できる候補地について国や都に要望している。

☆旧市役所周辺のお店の状況について

星 市役所の移転で恋ヶ窪駅周辺での市職員による食事や買い物といった需要がなくなった。この影響をどう把握しているのか。

市長 旧庁舎解体工事等の工事関係者による消費を促していく。

☆大いに取り組みを強めるべきPFAS問題

星 水のPFAS汚染については、昨年に続き今年の施政方針でも触れられていない。危機感をもって取り組まれているのか。

市長 当初から重く受け止めている。「むかしの井戸」の水質検査などを継続していく。

「市長への手紙」は、市長が返信を



鈴木 市長には、市民の声を大切に聴き、一つひとつ丁寧に向き合う責務がある。市民が市長へ直接声を伝える制度として「市長への手紙」があるが、部長名で返信することはおかしい。市長が答えていないことに違和感を持つ市民の

声をどう受け止めるか、市長の考え方を伺う。

市長 市長への手紙は私への個人的な手紙ではなく、実際は市への要望であり、市長が回答しなければいけないわけではない。なるべく早く返信するため、部長名で回答している。

無会派（グリーンな国分寺）

鈴木 ちひろ



★その他「再エネでゼロカーボンを進めよう」「市民と創るあたたかい中学校給食を」と要望

物価高の今、積極財政で市民に還元を！



高野 市は**税込過去最高**。地方債活用した**積極財政**を。市民生活や地域経済をどう見る？

市長 市民全体に物価高の影響。**ぶんじ地域応援商品券**を発行し応援して来た。

高野 借入れ恐れず**支出し市民還元**しては？

市長 借金は一般財源圧迫し、後年度負担増。

高野 都は**海外留学への助成**を発表。市は？

市長 一自治体での対応は難しい。

高野 PFASで動き。**市独自の対策強化**を。

市長 国の**目標値**や**米軍横田基地立入**など状況

無会派（れいわ新選組）

高野 ふみお



進んだが健康影響や浄化技術の**知見**が不明確。
高野 取り返す**つかない**。**予防原則**で検討を。